

ほほえみ

小平小学校 たより 第18号
文責 平田村立小平小学校長 富岡 信
令和5年7月14日(金)

学力向上のために

1学期も残り3日です。学校では1学期のまとめをしています。
今回の学校たよりは、学習に関して興味深い資料がありましたので紹介します。



問題 学力と関連があるものは次のうちどれでしょうか。

- ① ゲームやスマホの時間 ② 朝ご飯 ③ 読書 ④ スポーツ
⑤ 学校・学級の雰囲気 ⑥ 将来の目標 ⑦ ほめられた回数

実は、7項目すべてが学力に関連しています。

- ① **長くゲームをしている人ほど成績がよくありません。**まったくしない人がよいかというと、1時間までなら成績に大きく関係しません。きまりを決めて節度をもって気分転換にやるのが大切です。
- ② **規則正しい生活をしている人ほど成績がいいです。「朝食をしっかりと食べるような、規則正しい生活をしている人は、学習にも規則的に取り組むので、よい成績になる傾向がある」と**本に書いてありました。もちろん、丈夫な体をつくるため朝食は必要です。
- ③ 読書は、時間を決めて読むと読解力が身に付きます。「**毎日新聞を読む人が成績がよい**」というデータがあります。ただし、読み過ぎると学習の時間がなくなるのでほどほどに。
- ④ スポーツをすることで、体力と集中力が付きます。身に付いた**体力、集中力、忍耐力**が学力に関係してきます。
- ⑤ 学校・学級には友だちや先生がいます。**安心して学習できる環境が大切です。「友だちの励まし」「ライバルからのよい刺激」**でやる気が出てきます。
また、**家族や先生からの助言を受け入れる素直な心**も大切です。
- ⑥ 将来の目標があればがんばる気力がわいてきます。「**将来に関心がある人ほど成績がよくなる**」と書いてありました。
- ⑦ ほめられた回数と成績には正の相関があります。「やろうとする姿勢」「できなかったことができた」など、**ほめることが大切**です。自己肯定感も育ちます。

4 学年行事 みんな笑顔

7月8日(土)、4学年の児童と保護者で学年行事を行いました。体育館でドッジボールとバドミントンなどで、児童と保護者、また、保護者同士の親睦を深めました。

最後に、児童から保護者への手紙が渡され、保護者からは2分の1成人式の賞状が児童に渡されました。児童の笑顔が印象的でした。

